

平成 28 年 9 月 6 日  
愛 媛 大 学**「プロテイン・アイランド・松山 国際シンポジウム 2016」を開催**

愛媛大学プロテオサイエンスセンターは、このたび、「プロテイン・アイランド・松山 国際シンポジウム 2016」を開催します。

このシンポジウムは、愛媛大学の遠藤弥重太特別栄誉教授の無細胞タンパク質合成技術（生細胞を用いず、コムギ胚芽から高効率、自由自在に試験管内でタンパク質を生産する技術）を核として、世界最先端のバイオ研究を松山から世界に向けて発信することを目的としており、参加対象者別に、専門家向け・中高生及び一般向け・企業研究者及び一般向けのイベントを計画しています。

今回で 14 回目の開催となる専門家向けシンポジウムでは、タンパク質で病気を理解することをメインテーマに、新進気鋭の研究者の方々にご講演いただきます。

中高生及び一般対象の体験セミナーでは、試験管の中で実際にタンパク質を作ったり、DNA の分析方法を体験したりと、最先端の技術に挑戦します。

また、企業研究者対象の技術講習会と、一般の方も参加できる公開講演会を 11 月に開催します。

つきましては、取材くださいますようお願いいたします。なお、各プログラムの取材におきましては、別紙「取材時における注意事項」をご覧ください、ご協力いただきますよう、よろしくお願いたします。

## 記

**①第 14 回 松山国際学術シンポジウム**

日 時:平成 28 年 9 月 16 日(金) 9:30~18:15(受付 9:00~)

場 所:愛媛大学 南加記念ホール

対 象:国内外研究者、学生、企業関係者

**②一般向け体験セミナー「とことん科学!! ~タンパク質ってすごくない! ? ~」**

日 時:平成 28 年 10 月 22 日(土) 13:00~16:30(受付 12:30~)

場 所:松山市役所 本館 11 階 大会議室

対 象:実験・講演に興味がある方(主に中高生)

**③膜タンパク質合成講習会及び公開講演会**

日 時:平成 28 年 11 月 16 日(水)~18 日(金)、公開講演会は 17 日(木)午後

場 所:愛媛大学プロテオサイエンスセンター 城北ステーション

対 象:企業関係者(公開講演会は一般も参加できます)

※精密実験機材保護のため、一部取材を制限させていただく場合があります。

\* 駐車場:②につきましては、公共の駐車場を、①③につきましては、本学の正門警備員室で会社名等をご記入の上、来客用駐車場を利用ください。

\* 主催:愛媛県、松山市、松山商工会議所、愛媛経済同友会、愛媛大学

\* プログラムの詳細は別添資料をご参照ください。

※送付資料 4 枚(本紙を含む)

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学 研究支援部 研究支援課

(プロテオサイエンスセンター) 副課長 猪野 周宣

TEL:089-927-9686 / Mail:pim2016@pim-sympo.jp

## 取材時における注意事項

「プロテイン・アイランド・松山 国際シンポジウム 2016」の取材につきましては、下記のことにご配慮をお願いいたします。

### ■講演会場内での撮影・録音等について

#### ① 第14回松山国際学術シンポジウム

会場：愛媛大学 南加記念ホール

9月16日(金)

- ・ 9:30～9:55 開会挨拶(愛媛大学長)、Opening Remarksの間は可能です。
- ・ 9:55～18:10 講演は各講演者の講演開始3分間のみ可能です。
- ・ 13:30～14:40 企業ブース展示・ポスター発表は出展者の同意を得れば可能です。  
※当日は報道関係受付で登録を行ってください。また、貴社報道腕章又は受付でお渡しするスタッフパスをご着用ください。

#### ② 一般向け体験セミナー

会場：松山市役所 本館11階 大会議室

10月22日(土)

- ・ 13:00～16:30 終日可能です。  
※当日は報道関係受付で登録を行ってください。また、貴社報道腕章をご着用ください。

#### ③ 膜タンパク質合成講習会及び公開講演会

会場：愛媛大学プロテオサイエンスセンター城北ステーション

11月16日(水)～18日(金)

- ・ 13:00～13:30 開会・講習会概要説明の間は可能です
- ・ 13:30～ 一部可能  
※精密な実験機材があるため、取材をご遠慮いただく場合があります。

11月17日(木)

- ・ 15:00～17:00 創薬公開講演会の間は一部可能です。  
※当日は愛媛大学プロテオサイエンスセンター事務課で登録を行ってください。また、貴社報道腕章又は登録の際にお渡しするスタッフパスをご着用ください。

「プロテイン・アイランド・松山 国際シンポジウム 2016」

■ 「第14回松山国際学術シンポジウム」

プロテオサイエンスセンターは、ミクロのタンパク質レベル、生命の基本単位となる細胞レベル、さらに細胞が集まって出来ている個体のレベルで、「タンパク質」をキーワードに生命科学及びその医学応用研究を進めています。その強みを生かし、プロテオ創薬の推進に力を入れています。

そこで今年の「国際学術シンポジウム」では、タンパク質で病気を理解することをテーマに、新進気鋭の研究者の方々にご講演をいただく予定です。

また、前日に愛媛大学にて若手の会も行い、若手研究者のネットワーク作りに貢献しています。

プロテイン・アイランド・松山国際シンポジウム実行委員会 会長  
愛媛大学 プロテオサイエンスセンター長 坪井 敬文

1. 日 時 9月16日(金) 9:30~18:15
2. 場 所 愛媛大学 南加記念ホール 及び 共通講義棟B 1階
3. 参加者 約130名 ※事前申込が必要で、8月19日に締め切りました。
4. プログラム

9:00-9:30	受付・ポスター貼付
9:30-9:35	開会挨拶
9:35-9:55	Opening Remarks 坪井 敬文 (愛媛大学)
9:55-10:25	石野 智子 (愛媛大学)
10:25-11:05	ジャスティン ボディ (ウォルターエリザホール医学研究所, オーストラリア)
11:05-11:25	休憩
11:25-11:55	ジェヴァイア チョバン (大阪大学免疫学フロンティア研究センター)
11:55-12:35	ネスレン オズレン (ボアズィチ大学, トルコ)
12:35-13:30	昼食
13:30-14:50	ポスターセッション・協賛企業プレゼンテーション(共通講義棟B 1階) (株)セルフリーサイエンス・大塚製薬(株)・(株)パーキンエルマージャパン
14:40-14:50	移動
14:50-15:20	西 英一郎 (京都大学大学院医学研究科)
15:20-16:00	クラウス エレニウス (トゥルク大学医学的生化学部, フィンランド)
16:00-16:20	休憩
16:20-16:50	李 智媛 (愛媛大学)
16:50-17:30	安尾 仁良 (フランス国立科学研究所, フランス)
17:30-18:10	遠藤 弥重太 (愛媛大学・カリフォルニア大学サンタクルーズ校, アメリカ)
18:10-18:15	Closing Remarks 坪井 敬文 (愛媛大学)

●企業ブース展示 (9:30~16:20) 共通講義棟B 1階

株式会社セルフリーサイエンス・株式会社パーキンエルマージャパン・大塚製薬株式会社

■ 「一般向け体験セミナー」 とことん科学！！ ～タンパク質って、すごくない！？～

生命の理解やバイオテクノロジーの進展に触れていただく機会として、広く一般・企業・教師・学生・生徒の方々を対象としたセミナーの開催を企画しました。本セミナーでは、様々な生命活動にタンパク質の働きが不可欠であること、そしてタンパク質が生きた細胞の中だけでなく試験管の中でも、遺伝情報にしたがって作られていくこと、そして無細胞タンパク質合成技術が多くの分野に利用できることなどについて、簡単な実験を交えて講演します。

体験していただく実験は平成 25 年度から高校教科書「生物」に掲載されています。愛媛大学発の先端研究が全国の高校教育に取り入れられ、教育関係者から歓迎と期待の声が上がっています。

1. 日 時 平成 28 年 10 月 22 日 (土)
2. 場 所 松山市役所本館 11 階 大会議室
3. 参加者 約 100 名 (主に中高生) ※事前申込が必要です。
4. プログラム

時間	内容	所要時間	詳細
13:00	開会	10 分	松山市長
13:10	講演 1 ・ 実験 1	40 分	林 秀則 (愛媛大学プロテオサイエンスセンター 教授) 講演 1: タンパク質を組み立てる 実験 1: 試験管の中でタンパク質を作ろう!
13:50	休憩	10 分	
14:00	講演 2	30 分	坪井 敬文 (愛媛大学プロテオサイエンスセンター長, 教授) 講演 2: タンパク質はマラリアを無くす切り札
14:30	休憩	10 分	
14:40	実験 2 ・ 解説	50 分	林 秀則 (愛媛大学プロテオサイエンスセンター 教授) 実験 2: DNA の分析をしてみよう! 解説: 実験 1 の解説
15:30	休憩	10 分	
15:40	講演 3	30 分	遠藤 弥重太 (愛媛大学 先端研究・学術推進機構 特別荣誉教授) 講演 3: 私は何者でしょう? 生き物って? —神秘的な生命の原理を探ってみよう—
16:10	質疑 応答	20 分	
16:30	閉会		

■ 第2回 無細胞タンパク質合成系による膜タンパク質合成講習会

愛媛大学発の技術であるコムギ無細胞タンパク質合成系は真核生物のタンパク質合成に最適で、非常に高い発現効率が特長です。最近、愛媛大学プロテオサイエンスセンターにおいて、コムギ無細胞タンパク質合成系に特殊な技術を合わせることで、さまざまな膜タンパク質を安定して合成できることが可能になりました。愛媛大学発のベンチャー企業である「株式会社セルフリースサイエンス」では、この技術を利用した、新しい膜タンパク質合キットを開発中です。近日中には広く使っていただけるよう、準備を進めております。

このたび、この最新技術をいち早く体験していただける講習会を企画しました。無細胞技術の本場・愛媛にて、膜タンパク質の無細胞合成技術を開発者から直接学べる機会をぜひご活用ください。

1. 日 時 11月16日(水)～18日(金)
2. 場 所 愛媛大学 プロテオサイエンスセンター 城北ステーション (松山市文京町3番)
3. 参加者 製薬, 化成, 食品関連企業に所属する研究者
4. 内 容 膜タンパク質合成実習, 講義・セミナー・技術相談
5. プログラム (予定)

11月16日(水)	
12:30～	受 付
13:00～13:15	開会・講習会概要説明
13:15～13:45	講習：無細胞タンパク質合成法
13:45～14:15	講習：無細胞膜タンパク質合成技術とその応用
14:30～16:00	実習：転写鋳型調整と転写反応
16:00～17:00	実習：リポソーム調製
17:00～17:30	プロテオサイエンスセンター見学
11月17日(木)	
9:00～11:30	実習：タンパク質合成(翻訳反応)
11:30～15:30	昼食 & 県内企業視察
15:30～17:30	公開講演会(オープンイノベーションと創薬)
11月18日(金)	
9:00～12:00	実習：膜タンパク質精製 抗体-膜タンパク質間相互作用解析
	講習：協賛企業による技術紹介
12:00～12:30	まとめ・閉会

## ■ 公開講演会

革新的で新しい価値を創造するために、企業と大学・行政の相互連携が求められる時代において、大学の研究者にとっても時代に合わせた対応が求められています。この度、第一三共（株）から講師をお招きし、オープンイノベーションをテーマにした公開講演会を企画いたしました。同社が取り組む「**新しい共同研究のカタチ**」について、実例を交えながらご紹介いただく予定です。また、講演後には、本講演会と同時開催の技術講習会にご参加いただいている企業研究者の方々も交えて、産学共同研究に関する現状や、オープンイノベーションを推進するうえでの問題点やその解決方法についてより深く考える場をご提供いたします。

1. 日 時 11月17日（木）15時30分から
2. 場 所 愛媛大学 城北キャンパス 南加記念ホール
3. 参加者 企業関係者 ・ 研究者 ・ 行政 ・ 一般
4. 内 容 講演

「第一三共株式会社のオープンイノベーション活動のご紹介、および今後の産学官連携に向けて」

講師：第一三共（株）研究統括部 TaNeDS 担当 藤田義文

座長：愛媛大学プロテオサイエンスセンター・准教授 竹田浩之

### 【参考】

## BioJapan2016 出展

昨年に引き続き、バイオ産業の大型国際展示会 BioJapan2016 に出展します。

遠藤弥重太 愛媛大学特別栄誉教授が開発した、コムギ無細胞タンパク質合成法（無細胞系）を用いた応用研究について紹介すると共に、マッチングシステムを活用し、コムギ無細胞技術を活用した創薬開発に進出するパートナーを探します。

10月13日（木）の出展者プレゼンテーションでは、愛媛大学プロテオサイエンスセンターで進められている、創薬研究の現在の状況について解説します。創薬研究を加速する新しいツールとして期待されているプロテインアレイと無細胞系は大変相性が良く、この二つの技術の組み合わせにより、今まで不可能であった探索や解析が可能となりました。プロテインアレイの様々な開発状況や、それを用いた解析の現状などについて、いくつかの具体例を挙げて紹介します。

1. 日 時 10月12日（水）～ 14日（金）10：00-17：00
2. 場 所 パシフィコ横浜 展示ホール
3. 展示内容 愛媛大学無細胞タンパク質合成技術に関する取組み・成果および  
大学発ベンチャー企業（株）セルフリーサイエンスの事業内容について
4. プレゼンテーション

日時 10月13日（木）11：05～11：35

場所 展示ホール1階 セミナー会場 A

演題 「愛媛の無細胞技術がタンパク質・創薬研究を加速する」

講演者 愛媛大学 プロテオサイエンスセンター准教授・竹田浩之